

## ロボットの関節機構に適した回転モジュール「RMR」の受注を開始 ～幅広い設備向けに自由度の高いロボット設計が可能に～

THK株式会社(代表取締役社長:寺町彰博、以下 THK)は、ロボットの関節機構に適したモジュール型のアクチュエータとして、回転モジュール「RMR」の受注を開始いたします。

回転モジュール「RMR」は、剛性に優れたTHK製のクロスローラーリングを回転機構の主軸受とし、さらにロボットの関節部には欠かせない減速機、モータ、エンコーダ、ブレーキなどの要素を一体化した、ロボットの関節機構に適したアクチュエータです。ロボットの関節部に必要なメカ要素がすべて備わっているため、そこにアーム部品や直動モジュールを自由自在に組み合わせることで、幅広い設備に適したお客様独自のロボット設計が可能となります。

近年、ロボット活用の場面は急速に多様化する一方で、要求される仕様に対して既製のロボットがマッチしないケースが少なくありません。それは、ロボットがハイスpekクゆえの問題であったり、仕様要求を満たせずに大掛かりな改造が必要であったりと理由はさまざまです。

そこでTHKは、ロボットの導入効果の最大化を図るべく、お客様ご自身でロボットに必要な仕様を合理的に設計・構築いただくため、回転モジュール「RMR」の提供を開始いたします。「RMR」をアーム部品、直動モジュールと単に組み合わせることにとどまらず、回転部の軸数、アームのリーチ長、可搬重量など様々な仕様に合わせて自由自在にメカ要素を設計し、理想に適したロボット構築が簡単に行えます。また、ロボットの設計・構築まで手が回らないお客様には、ご希望の要求仕様に合わせて制御機器まで含む装置のご提案をTHKグループで幅広く対応することも可能です。

「RMR」のラインナップは#10 #30 #50 #70の4種類。FA自動化工程はもちろんのこと、物流業界や三品業界(食品/医薬品/化粧品)での活用ニーズも見込まれるほか、あらゆる市場の自動化ニーズに貢献します。

THKは独自の新品開発を通して、あらゆる分野の自動化、省力化需要にお応えし、生産性向上、工程改善のためのソリューションをご提案してまいります。

### 特長

- **一体型モジュール**  
減速機、モータ、エンコーダ、ブレーキなどの要素をモジュールとして一体化にすることで、イチから部品選定/設計/組立をする必要が無くなり、その分の工数を削減することが可能です。
- **高許容モーメント**  
剛性に優れたTHK製のクロスローラーリングを回転機構の主軸受とすることで、大きなモーメントを負荷することが可能です。
- **中空構造**  
中空構造により配線ケーブルやチューブ等の取り回し性が高く、構造の簡略化/省配線化に優れています。
- **ドライバ別置き**  
制御ドライバは「RMR」とは別置きにし、本体全長をよりコンパクトに設計。また、「RMR」本体と制御ドライバをそれぞれ独立させることで配置の自由度が向上しました。



ロボットの関節機構に適した回転モジュール「RMR」

本件に関する報道機関からのお問い合わせ

THK株式会社 マーケティング PR 部 担当:中川 / 石川 TEL:03-5730-3845 E-mail: [thk-sp@thk.co.jp](mailto:thk-sp@thk.co.jp)